



夢の図書館

The you-me-no library news

10月号

令和4年10月1日発行（第230号）

編集 夢野台高校図書委員会

夏休みも終わり、10月に入りました。皆さん、そろそろ学校生活のリズムに戻ってきましたか？

さて、突然ですが皆さんは10月と言うと何を思い浮かべますか？お月見や紅葉狩り、ハロウィン・・・衣替えやスポーツの日など、考えてみるとひと月にも沢山の行事がありますね。テスト勉強や部活で忙しくても、季節のイベントくらいは楽しみたいものです。とはいってもなかなかその時間が取れない・・・そんな時にこそ、本を読んでみてはいかがでしょうか。家でも通学中の電車の中でも、ふと本を開けば違う世界が広がっています。あれもこれも忙しくて大変な時も、本の世界に入り込んでみると落ち着いたり疲れを忘れたりできるかもしれません。図書館には季節に合った面白い本もたくさんあるので、是非実際に訪れてチェックしてみてください。

流星の絆

著：東野圭吾



「兄貴、妹（あいつ）は本気だよ。俺たちの仇の息子に惚れてるよ」

幼い頃、両親を殺された洋食店「アリアケ」の三兄妹。その時三兄妹は、流れ星に仇討ちを誓った。14年後、大人になった彼らは結婚詐欺をして暮らしていた。最大のターゲットとして選んだのは、レストラン「とがみ亭」の御曹司。ところが、その名物料理は、なんと懐かしい「アリアケ」と同じ味だったのだ。

「これは、お父さんのハヤシライスだー」

互いのことだけを信じ、世間を敵視しながら生きる彼らの前に訪れた、犯人を突き止める最初で最後の機会。三人で完璧に仕掛けたはずの復讐計画。その最大の誤算は、妹の恋心だった。涙があふれる衝撃の真相。著者会心の新たな代表作。



俺ではない炎上

著：浅倉秋成

外回り中の大帝ハウス大善支社営業部長・山縣泰介のもとに、支社長から緊急の電話が入った。

「とにかくすぐ戻れ。絶対に裏口から」

どうやら泰介が「女子大生殺害犯」であるとされて、すでに実名、写真付きでネットに素性が晒され、大炎上しているらしい。Twitter で犯行を自慢していたようだが、そのアカウントが泰介のものであると誤認されてしまったのだ。

誤解はすぐに解けるだろうと楽観視していたが、当該アカウントは実に巧妙で、見れば見るほど泰介のものと思え、誰一人として言い分を信じてくれない。会社も、友人も、家族でさえも…。

ほんの数時間にして日本中の人間が敵になり、誰も彼もに追いかけられ、ともすると殺されそうになる中、泰介は必死の逃亡を続けるが…？



マスカレード・ゲーム

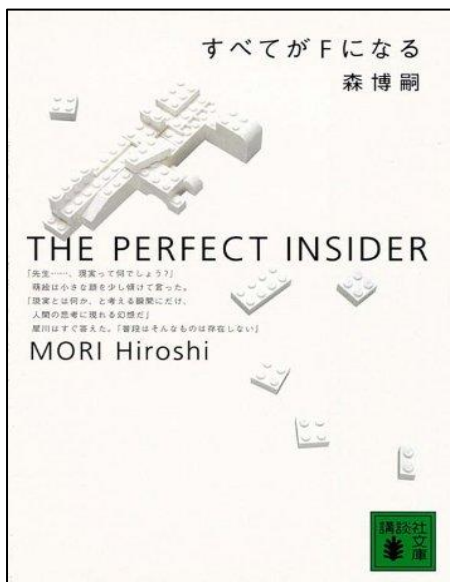
著：東野圭吾

解決の糸口すらつかめない3つの殺人事件。共通点は、その殺害方法と、被害者はみな過去に人を死なせた者であることだった。捜査を進めると、その被害者たちを憎む過去の事件における遺族らが、ホテル・コルテシア東京に宿泊することが判明。

なぜ、またしてもこのホテルが舞台なのか ー。

警部となった新田は複雑な思いを抱えながら、再びホテルマンに扮し、潜入捜査を開始する。

ホテル側の“お客様第一”というポリシーを尊重したい新田だが、新たに捜査に加わったのは、犯人逮捕のためなら手段を選ばない切れ者の梓警部だった…。2人はぶつかりながらも、この難事件に挑む！



すべてがFになる

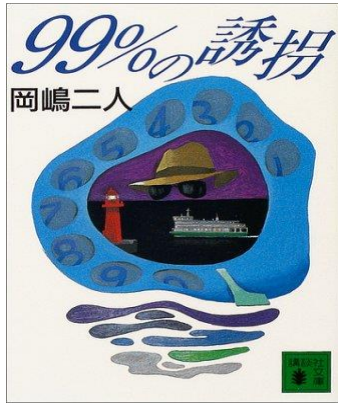
著：森博嗣

孤島の研究所で、少女時代から完全に隔離された生活を送る天才プログラマー真賀田四季。四季に一目会いたいと、研究所を訪れた。

那古野大学准教授・犀川創平と学生・西之園萌絵はそこである事件に遭遇する。彼らが目にしたのは、誰も出入りできないはずの四季の部屋から現れた、ウェディングドレスを纏い両手両足を切断された死体だった一。

不可思議な密室殺人に犀川と萌絵が挑む。

(アニメやドラマ化もされているので、本が苦手な人でも入りやすいと思います。是非見てみてください！)



99%の誘拐

著：岡嶋二人

末期ガンに冒された男が病床で書き綴った手記を遺して生涯を終えた。そこには八年前、息子が攫われた時の記憶が書かれていた。

そして十二年後、かつての事件に端を発する新たな誘拐が行われる。その犯行は、コンピューターによって制御され前代未聞の完全犯罪になっていた！



食堂かたつむり

著：小川糸

同棲していた恋人にすべてを持ち去られ、恋と同時にあまりに多くのものを失った衝撃から倫子はさらに声まで失う。山あいの故郷に戻った倫子は小さな食堂を始める。それは一日一組だけのお客様をもてなす、決まったメニューのない不思議な食堂だった。

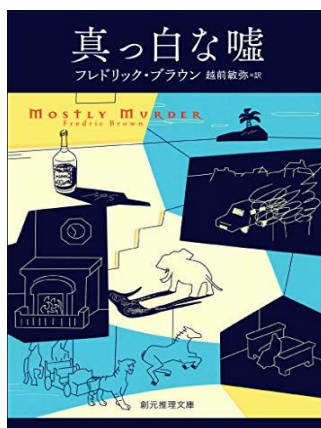


空中庭園

著：角田光代

郊外のダンチで暮らす京橋家のモットーは「何事もつつみかくさず」。でも本当はみんなが秘密を持っており、それぞれが違う方向へ。

異質でありながらも、家族であるしかない、普通の家族に見える光と影。ひとりひとりが閉ざす透明なドアから見える風景を描いた連作家族小説。



真っ白な嘘

著：フレドリック・ブラウン

短編を書かせては随一の巨匠の代表的作品集を新訳でお贈りします！雪の上の足跡をめぐる謎を描いた「笑う肉屋」、緊迫感溢れる「叫べ、沈黙よ」、人間の想像力を巧みに利用した「世界が終わった夜」、江戸川乱歩編の名アンソロジー『世界推理短編傑作集』に選出された「危ないやつら」、夫婦間の秘密を描いた表題作まで、さまざまな逸品が揃っております。奇抜な着想、軽妙なプロットで結末の一行まで先を読ませない、まさに名作ばかり！

どこから読まれても結構です。ただし巻末の「後ろを見るな」だけは、ぜひとも最後にお読みください。



★ 2022年9月新着図書の紹介（寄贈も含む） ★

書名	著者名	出版社
Newton 物理総入門	ニュートンプレス	Newton プレス
いるいないみらい	窪美澄	KADOKAWA
おいしいごはんが食べられますように	高瀬隼子	講談社
夜に星を放つ	窪美澄	文藝春秋
Newton 人体の取扱い説明書	ニュートンプレス	ニュートンプレス
Newton 周期表	ニュートンプレス	ニュートンプレス
異常心理学講座 第2巻（心理テスト）	井村恒郎	みすず書房
生き方：人間として一番大切なこと	稲盛和夫	サンマーク出版
腹を割ったら血が出るだけさ	住野よる	双葉社
スクールロイヤー：学校現場の事例で学ぶ教育紛争実務 Q&A170	神内聡	日本加除出版
高等学校教科と探究の新しい学習評価：観点別評価とパフォーマンス評価実践事例集	西岡加名恵	学事出版
死ぬまでに行きたい世界の図書館：ようこそ『ハリー・ポッター』魔法の世界へ：本に囲まれた幸せな場所がきっと見つかる!!		笠倉出版社
13歳からのPython入門：新時代のヒーロー養成塾／Python for Teenagers	James R.Payne // 著／竹内薫 // 監訳／柳田拓人	東京化学同人
キングダム 66	原 奏久	集英社



第68回 読書感想文兵庫県コンクール神戸支部

2年 鳥前 咲織 さんが入賞いたしました！

おめでとうございます ♥

